



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月11日

上場会社名 あんしん保証株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7183 URL https://anshin-gs.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨坂 甲
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部担当 (氏名)中西 光明 (TEL) 03 (6627) 3440
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,890	16.4	321	134.6	384	126.7	260	136.6
2020年3月期第2四半期	1,624	2.9	137	30.5	169	27.9	110	47.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.51	—
2020年3月期第2四半期	6.13	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,501	2,660	48.2
2020年3月期	5,054	2,435	48.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,653百万円 2020年3月期 2,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期の対前年増減比)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,801	7.3	370	△3.5	424	△6.7	266	△11.2	14.80

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	17,976,600株	2020年3月期	17,976,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	112株	2020年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	17,976,488株	2020年3月期2Q	17,976,494株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いております。政府による緊急事態宣言の解除後の様々な政策により、景気は持ち直しの動きはみられるものの、感染症の再拡大が懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

賃貸住宅市場におきましては、今年9月時点で新設住宅着工が前年同月比の9.9%の減少となる中、貸家着工戸数は前年同月比14.8%の減少となりました。(国土交通省総合政策局建設経済統計調査室発表：建築着工統計調査報告 令和2年9月分)

このような事業環境のもと、当社は新型コロナウイルスの感染防止に留意して、テレワーク、時差出勤、時短勤務などや執務中のマスク着用、オフィス入室時の検温や手指消毒、オンライン会議の利用を継続しつつ、お客様のニーズに合わせたピンポイントな営業活動の実施、債権管理面では契約者様に対するカウンセリング機能の強化を徹底するとともに、お客様や当社の利便、効率化につながる業務のデジタル化の強化やきめ細かいコスト管理等に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、営業収益1,890,673千円(前年同期比16.4%増)と、増収となりました。また、利益につきましては、営業利益321,720千円(前年同期比134.6%増)、経常利益384,766千円(前年同期比126.7%増)、税引前四半期純利益384,766千円(前年同期比126.7%増)、四半期純利益260,762千円(前年同期比136.6%増)となりました。

当社の事業セグメントは、家賃債務保証事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ447,560千円増加の5,501,707千円(前事業年度末比8.9%増)となりました。増加の主な要因は、現金及び預金が244,788千円増加したこと、営業未収入金が204,763千円減少したこと、求償債権が50,426千円減少したこと及び収納代行立替金が496,980千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ222,613千円増加の2,841,110千円(前事業年度末比8.5%増)となりました。増加の主な要因は、営業未払金が100,964千円減少したこと、収納代行預り金が339,190千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ224,947千円増加の2,660,596千円(前事業年度末比9.2%増)となりました。増加の主な要因は、四半期純利益260,762千円を計上したこと及び剰余金の配当35,952千円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、1,139,587千円と前年同期と比べ382,376千円(50.5%)の増加となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、増加した資金は290,316千円(前年同期は909,654千円の収入)であ

ります。この主な増加要因は税引前四半期純利益384,766千円、営業未収入金の減少額204,763千円、求償債権の減少額50,426千円、収納代行預り金の増加額339,190千円等であり、主な減少要因は収納代行立替金の増加額496,980千円、営業未払金の減少額100,964千円及び法人税等の支払額109,276千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、減少した資金は9,745千円(前年同期は72,677千円の支出)となりました。主な減少要因は、無形固定資産の取得による支出7,826千円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、減少した資金は35,782千円(前年同期は735,747千円の支出)となりました。この減少要因は、配当金の支払額による支出35,782千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月11日に発表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	894,799	1,139,587
営業未収入金	480,906	276,143
求償債権	1,169,842	1,119,416
収納代行立替金	2,480,224	2,977,205
前払費用	27,496	26,642
その他	9,213	11,829
貸倒引当金	△549,366	△545,132
流動資産合計	4,513,118	5,005,691
固定資産		
有形固定資産	26,483	25,260
無形固定資産	285,990	252,077
投資その他の資産	228,554	218,676
固定資産合計	541,028	496,015
資産合計	5,054,147	5,501,707
負債の部		
流動負債		
短期借入金	300,000	300,000
営業未払金	231,344	130,380
未払金	65,355	41,292
未払費用	23,662	25,271
未払法人税等	120,690	124,764
収納代行預り金	1,505,991	1,845,182
預り金	9,396	10,553
前受収益	168,931	169,733
賞与引当金	70,432	73,409
保証履行引当金	85,577	75,808
その他	24,510	33,075
流動負債合計	2,605,892	2,829,471
固定負債		
その他	12,605	11,638
固定負債合計	12,605	11,638
負債合計	2,618,497	2,841,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	680,942	680,942
資本剰余金	435,942	435,942
利益剰余金	1,311,892	1,536,701
自己株式	△33	△33
株主資本合計	2,428,743	2,653,552
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30	107
評価・換算差額等合計	△30	107
新株予約権	6,936	6,936
純資産合計	2,435,649	2,660,596
負債純資産合計	5,054,147	5,501,707

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	1,624,819	1,890,673
営業費用	1,487,683	1,568,952
営業利益	137,135	321,720
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	6	51
受取遅延損害金	24,456	32,835
償却債権取立益	11,191	11,139
助成金収入	—	23,634
その他	95	294
営業外収益合計	35,754	67,961
営業外費用		
支払利息	3,151	4,914
営業外費用合計	3,151	4,914
経常利益	169,738	384,766
税引前四半期純利益	169,738	384,766
法人税、住民税及び事業税	59,573	113,538
法人税等調整額	△65	10,466
法人税等合計	59,507	124,004
四半期純利益	110,231	260,762

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	169,738	384,766
減価償却費	33,912	44,321
貸倒引当金の増減額(△は減少)	50,077	△4,233
保証履行引当金の増減額(△は減少)	△2,963	△9,769
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,471	2,977
助成金収入	—	△23,634
受取利息及び受取配当金	△10	△57
支払利息	3,151	4,914
営業未収入金の増減額(△は増加)	222,084	204,763
求償債権の増減額(△は増加)	△89,305	50,426
収納代行立替金の増減額(△は増加)	△503,242	△496,980
前払費用の増減額(△は増加)	△14,685	854
長期前払費用の増減額(△は増加)	668	81
営業未払金の増減額(△は減少)	△98,202	△100,964
未払金の増減額(△は減少)	△8,452	△24,243
前受収益の増減額(△は減少)	△10,786	801
収納代行預り金の増減額(△は減少)	1,263,076	339,190
その他の資産の増減額(△は増加)	485	△2,406
その他の負債の増減額(△は減少)	△11,023	10,007
小計	1,007,994	380,816
利息及び配当金の受取額	10	57
利息の支払額	△3,066	△4,915
助成金の受取額	—	23,634
法人税等の支払額	△95,284	△109,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	909,654	290,316
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,369	△623
無形固定資産の取得による支出	△46,666	△7,826
資産除去債務の履行による支出	△1,254	—
その他	△385	△1,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,677	△9,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△700,000	—
配当金の支払額	△35,713	△35,782
自己株式の取得による支出	△33	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△735,747	△35,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	101,229	244,788
現金及び現金同等物の期首残高	655,981	894,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	757,211	1,139,587

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルスの感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。